

日本経営倫理学会（JABES）主催・第9回経営倫理シンポジウム
「世界共通言語となった持続可能な開発目標（SDGs）と経営倫理」のご案内
（共催：一般社団法人経営倫理実践研究センター 後援：外務省）

日本経営倫理学会会長
梅 津 光 弘
実行委員長 笹谷秀光

“SDGs”は2015年9月の国連サミットで採択され、2017年3月には国内でも外務省により「持続可能な開発のための2030アジェンダ」と日本の取組も公開されています。企業を始めあらゆる組織も2030年に向けて目標設定や、具体的な取組みが始まろうとしています。しかし一方では、言葉は良く聞くようになったが、より具体的なこととなると…。ということもあるのではないのでしょうか。こうした背景を踏まえこの度、下記のとおり2018年1月18日(木)に日本経営倫理学会主催「第9回経営倫理シンポジウム」を開催します。学会員以外の一般参加も大歓迎です。関係各位にご案内・ご参集賜りたくよろしくお願い申し上げます。

記

1. 日 時：2018年1月18日(木) 14:00～17:30（18:00から懇親会）
2. 会 場：慶應義塾大学 三田キャンパス 北館1階 ホール
3. 参加費：JABES・BERC 会員：2,000円 学生会員：1,000円
一 般：4,000円 学 生：2,000円
*終了後、懇親会を予定（会費：5,000円）
4. 対 象：ビジネスパーソン、大学教員および学生（会員以外の一般参加も歓迎します）
5. シンポジウム：
統一テーマ：世界共通言語となった持続可能な開発目標（SDGs）と経営倫理
～ESG時代に企業はSDGsにどう貢献するか～
14:00-14:10 【開 会】
14:10-15:50 【基調講演】
(1)「すべての関係者でSDGsの対応を（仮題）」
鈴木 秀生 氏（外務省 地球規模課題審議官[大使]）
(2)「企業行動憲章改訂にあたって企業に期待すること（仮題）」
長谷川知子 氏（日本経団連 教育・CSR 本部長）
(3)「ESG時代の企業によるSDGs活用と価値創造」
笹谷 秀光（シンポジウム実行委員長・当学会 理事・株式会社伊藤園 常務執行役員）

16:05-17:30 【パネルディスカッション】

モデレータ：梅津 光弘（当学会 会長・慶應義塾大学 准教授）

パネリスト：鈴木 秀生氏（外務省 地球規模課題審議官〔大使〕）

長谷川知子氏（日本経団連 教育・CSR 本部長）

笹谷 秀光（当学会 理事・株式会社伊藤園 常務執行役員）

沖 大幹氏（国連大学 上級副学長）

鈴木 亮 氏（日本経済新聞社編集局 編集委員兼キャスター）

黒田かをり氏（一般財団法人CSO ネットワーク 事務局長・理事）

6. 懇親会（18:00-19:30）

会 場：ファカルティクラブ（北館1階）

参加費：JABES・BERC 会員、一般 5, 0 0 0円 学生：3, 0 0 0円

以上